

2021年度 入学試験

第 1 回 午前

国 語

問 題 用 紙

[試験時間：50分、配点：100点]

(受験上の注意)

- ◎ 開始の合図があるまで開けてはいけません。
- ◎ この問題用紙は全部で16ページあり、解答用紙は問題用紙の中に入っています。
- ◎ 答えはすべて解答用紙にはっきり記入すること。
- ◎ 解答用紙には、机の番号と受験番号と名前を忘れずに記入しましょう。
- ◎ 声を出して読んではいけません。
- ◎ 問いのなかで字数に指定のあるときは、特に指示がない限り、句読点などもその字数にふくめます。
- ◎ 終わりの合図があったら解答用紙だけを提出してください。問題用紙は持ち帰ること。

帝 京 中 学 校

第1回 午前

国語 問題用紙

【1】次のあらすじと文章を読んで、後の問いに答えなさい。

陸上部の部長である「おれ」は中学校最後の駅伝大会で県大会出場を目指していた。新しく顧問になった美術教師の上原先生にとまどいながらも、共に駅伝メンバーを集め、練習を重ねてきた。いよいよ本番の日となり、最終走者である「おれ」が走り始めた。

始まったのだ。中学校最後の駅伝が。次への思いをかなえるためのレースが。今日までの時間を、苦しいけど楽しかった、そんなタンジュン^aな思い出にはしたくない。ここまでの日々を何に変えるかは、この3キロにかかっている。

俊介^{しゅんすけ}から受け継いだ順位は八位。二つ上げて六位に入れば、県大会に行ける。だけど、六位に入らなかったら、そこで終わりだ。駅伝チームは今日で解散となる。怖い。ものすごく怖かった。六位にもっていけなかった時のことを考えると、ぞっとした。^①こんなに怖いレースを、今まで一度も走ったことがない。

おれは縮んだ身体をほどこうと、腕^{うで}を揺^ゆすった。しかし、うまくいかない。もうレースは始まっているというのに、面白いくらい力は抜け^ぬけない。焦^{あせ}れば焦るほど身体は固くなるばかりだ。

「先生、ファイト以外のことも言ったほうがいいと思うんですけど」

陸上部が新体制になって、一カ月経ったところだろうか。おれはぼんやり練習を眺めている上原の耳元で言った。

「そっか。じゃあ、次はあと少しって言うよ」

② 上原がおれたちに声をかけるレパトリーは、がんばれとフアイトとあと少しの三つだけだった。

「それ、アドバイスじゃなくてただの励ましですよ」

「だったら、何がいいかな」

上原はジョグをしている設備を見つめながら、首をかしげた。

「最初はペースをつかめとかリズムに乗れで、中盤で腕の振りが甘いかって言う。最後のほうは力を抜け。それでいいです」

「いつ言うかタイミングが難しそうだね」

「適当で大丈夫ですよ」

「わかった。なんかできそうな気がする」

それから上原は、練習のたびにおれの教えたとおりのアドバイスを口にした。誰がどんな走りをしていてもだ。そのくせおれが走っている時には、「力を抜け」とは一度も言わなかった。

「どうせ梶井君、力抜かないでしょ？ 本当は抜くべきなのに。ま、ほうっておいたらカッテに力なんて抜けるけどね」上原はそう言っていた。

③ もしかししたら、上原は気づいていたのだろうか。上原は時々、「走りこむばかりも飽きるし、後半は筋トレに変えよう」とか、「暑いし、今日は早く切り上げよう」などと提案することがあった。そんな甘いことで大丈夫なのかといらだちながらも、おれの疲れた身体はほっとしていた。

いや、まさかな。上原はとぼけたやつだ。細かいことがわかるわけない。ただ、ほうっておいても力は抜けるというのは、当たっている。固まったままだつて走れないわけじゃない。おれは腕を振るのをやめた。力を抜くことにこだわるのをやめると、気持ちが少し軽くなって、その分、目の前が開けて見えた。

すぐ前を走るのは、岡北中だ。岡北中の選手は、ヨソウより上位④に浮足うきあし立っている。去年も一昨年も岡北中は最下位だった。思ったより早く渡わたった襷たすきにはやっているし、上位の速い選手たちの走りに平静さを失っている。今がチャンスだ。ペースを混乱させて、ここで抜くんだ。まだ800メートルも走っていない。今ならおれでもできる。

そう弾はずみをつけたものの、少し加速しただけで、おれの息は上がった。自分で思う以上に身体はうまく動かない。今ここで岡北中をとらえなくては、この先勝ち目はない。一人くらい抜けなくてどうする。もう一度やろう。おれはスパートをかけるために息をトトノどえた。指先まで力を流してみる。どれくらいスピードを上げられるか。自分の身体に問いかけて、今ここで重要なのは⑤そんなものではないことに気づいた。目の前にいる岡北中をとらえるのだ。相手に勝たなくてはいけないのだ。勝つのに必要なのは、速さじゃない。大田おおたみたいながむしやらさだ。スタート直後だろうとゴール間際だろうと関係なく、何度も何度もスパートをかけるあのパワーだ。陸上というよりケンカ。前のやつにかみつくように走る気迫きはく、それが今必要だ。

「そんな深刻にならずに走れよ」

今朝、カイジヨウえに向かうバスの中で声を潜ひそめて大田が言った。

「え？」

「俺おれだつてそこそこ走るし、しんどいならしんどいで走ればいい」

大田はおれの調子の悪さを言っているのだ。おれは大会当日までに、調子をほとんど取り戻せなかった。貧血になったのは自分のせいじゃない。でも、本調子で大会に臨めず、周りに気を遣わせるのは、恥すべきことだ。

「故障は恥だからな」

「それは違う」

1 をすくめたおれを、大田はきつぱりと否定した。

「怪我を言い訳にすることが恥なんだ。故障なんてただ運が悪いだけだ」

「そうかもしれないけど……」

「俺、勉強投げだして、たかだか捻挫で駅伝放りだして、昨日の壮行会でもあんなだったけど、でも、失敗したって、ここぞって時には、ちゃんと自分のいる場所にいればそれでいいんだって。ほら、マイケル・ジャクソンとかジョーダンみたいにさ」

乱暴でないことを言うのに慣れていない大田は、言葉を探しながらそう言った。

「ジャクソンにジョーダン？」

「いや、まあ、俺馬鹿だから説明できねえけど、しくじったって故障したって、やればそれでいいんじゃないか」

「ああ、そうだな」

「ま、俺に偉そうに言われたくもないか」

大田は頭をかいて笑った。丸坊主の頭はこすられて赤くなっている。

髪型を変えて、不似合いな言葉を口にして、それでも大田はここにいる。本当に走ることが好きなのだ。

「高校でも陸上するんだろ？」

おれは何となくそう訊^きいていた。

「さあな」

「やれよ。こんなに走るのが似合ってるのに」

「そうか？」

「そうだよ。大田は走るのに向いている」

「でもよ、まさか俺を駅伝に誘^{さそ}うやつなんて高校にいねえだろ」

大田はそう言つて、また頭をかいた。

小学校の時から大田がおれをかきたてた。^⑥大田の走りがおれを刺激^{しげき}して高めてくれた。今回の駅伝だつてだ。大田が一番に練習に参加してくれた。^⑦固まりきったややこしいプライドを必死に折り曲げて、ここまで来てくれた。

おれは襷^{たすき}を握^{にぎ}りしめた。もう少し^{いっしょ}一緒に走つて、走ることが似合っているということを大田に思い知らせてやる。そのためにも県大会に進出しなくてはいけない。絶対に勝つてやる。おれは前のめりになって、2むき出しに岡北中を追つた。きっと今のおれは恐^{おそ}ろしい形相^{ぎようそう}で荒^{あら}っぽい走りをしている。そんなおれに真後ろに來られた岡北中の選手は、簡単にペースを乱した。がつつくように進んだおれは、あつけなく岡北中を追い抜いていた。

（『あと少し、もう少し』瀬尾まいこ・新潮社）

問1 ~~~~~ a e のカタカナを漢字に直しなさい。

「 a タンジュンな b カツテに c ヨソウ d トトノえ e カイジヨウ」

問2 1 にあてはまる言葉として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

「ア 手 イ 肩^{かた} ウ 足 エ 頭」

問3 2 にあてはまる言葉として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

「ア 闘争心^{とうそうしん} イ 好奇心^{こうきしん} ウ 平常心 エ 向上心」

問4 ——— ①「こんなに怖いレース」とありますが、「おれ」が怖いレースだと感じているのはなぜですか。その理

由を40字以内でわかりやすく説明しなさい。なお「最終走者」という言葉を必ず用いることとします。

問5

——②「上原がおれたちに声をかけるレパトリーは、がんばれとファイトとあと少しの三つだけだった」とありますが、このことから上原先生についてどのようなことがわかりますか。最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 陸上に関しての知識があまりないということ。
- イ 駅伝メンバーの気持ちを常に盛り立てようとしていること。
- ウ 陸上が好きではなく、早く顧問を辞めたいと思っていること。
- エ 駅伝メンバーを見下しているということ。

問6

——③「もしかしたら、上原は気づいていたのだろうか」とありますが、このことから上原先生はどのような先生と言えますか。最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 生徒のことをよく観察していて、気が付いたことを鋭く指摘^すする先生。
- イ 一見何も考えていないようで、実は生徒の性格や体調をよく把握^{はあく}している先生。
- ウ 生徒のことにあまり興味はないが、走り方にはこだわる先生。
- エ 間の抜けたところもあるが、部長の「おれ」に対しては厳しい先生。

問7 ——— ④「浮足立っている」とありますが、「浮足立つ」の意味として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 喜びのあまり足早になること。
イ 予想外のことにもしっかり対応すること。
ウ 不安や怖れで落ち着きをなくすこと。
エ 驚きを隠し切れなくなること。

問8 ——— ⑤「そんなものではないことに気づいた」とありますが、そんなものとはどのような内容ですか。本文中から16字で探し、はじめの5字をぬき出して答えなさい。

問9 ——— ⑥「大田の走り」とありますが、これは何にたとえられていますか。本文中から3字で探し、ぬき出して答えなさい。

問
10

——⑦「固まりきったややこしいプライドを必死に折り曲げて、ここまで来てくれた」とありますが、これは大田がどのような行動をとったことをさしていますか。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自分の走りには自信が持てないが、それでも駅伝メンバーになったこと。
- イ 人に馬鹿にされた経験がありながらも、駅伝メンバーになれたこと。
- ウ かつて捻挫で駅伝にでられなかったが、それを克服して駅伝メンバーになったこと。
- エ 髪型を変えたり、似合わない言葉を口にしながらも、駅伝メンバーになってくれたこと。

【2】次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この文章の筆者は四月からスズメバチの観察を始めている。

ハチというと、ほとんどの人が、花のあまい蜜みつを吸って栄養にしていると思っているのではないだろうか。1 ミツバチは、花などの蜜をエネルギーにするために花に集まります。また、ミツバチの幼虫は、巣のなかで花の蜜の水分をとばしてつくるハチミツを、エサとしてあたえられます。

しかし、^①多くのハチの幼虫が食べているのは、糖分ではなくたんぱく質です。2、ほかの昆虫こんちゅうの肉をエサにしているのです。

スズメバチは、幼虫のために昆虫やクモをつかまえては、エサとしてあたえます。とらえた昆虫の胸などの肉は大あごで、やわらかいかたまりにして幼虫の口元に置いてあげると、幼虫は大きな口で一気に飲みこみます。

幼虫がまだ小さいころは、狩りかの回数は少なくてすみません。3、幼虫が五ミリをこえる大きさになると、食欲がさかんになってきます。いくら食べてもすぐにエサをさいそくする^②ので、女王バチは休む間もなく狩りに出かけなければなりません。

それでは、女王バチの食事はどうしているのでしょうか。よくよく観察してみると、女王バチは狩りに出かけるとき、大きな幼虫ののど元を大あごで刺激しげきして、透明な液とうめいのようなものをもらっています。じつは、これが^③女王バチの栄養ドリンクになっているのです。

この透明な液は、幼虫だけが出すことができるものです。女王バチや働きバチの栄養になる飲み

物で、彼女たちが活動するためのエネルギーになる糖分などがふくまれています。その栄養は、一回受けとると二時間近くも活動ができ、一説には、一日に百キロメートルも飛べるエネルギーの源になると言われています。そのため、この液をヒントにした、人間向けのスポーツドリンクが

女王バチは、この飲み物のおかげで、長い距離きょりを飛ぶことができ、さらに、おなかにある卵子を育て、たくさんの卵を生むための力もさずかっているのです。

スズメバチの世界では、成虫は幼虫から栄養をもらって狩りに出かけ、とってきたエサを幼虫にあたえるというように、親子同士で助けあっているのです。

巣づくりがはじまってから、四十日がたちました。育房※いくぼうにいる幼虫たちは、大きくまるまると成長しています。

ところで、スズメバチやミツバチやアリの幼虫たちを見ていると、あることに気づきます。彼女たちには脚あしがないのです。女王バチや働きバチが、エサやりから身のまわりの世話まですべてしてくれ、自分で歩きまわる必要がないので、脚がなくても平気なんです。でも、成虫にはちゃんと脚があります。いったい、いつ幼虫たちに脚がはえてくるのでしょうか？

六月に入つて一週間が過ぎたころ、エサをもらうばかりだった幼虫たちが、ちがう動きをはじめました。自分で糸をはきながら、何度も頭を回転させて、育房にまゆのふたをつくっていきます。

ふたをして暗くなった育房のなかで、数日後に脱皮だっぴをして、さなぎへと大変身をとげます。この④

脱皮で、イモムシのようだった彼女たちの体は、成虫のように頭、胸、腹と分かれ、はねや脚や触覚しょつか

などもちゃんとできてくるのです。

※育房：卵や幼生を育てるための袋状、部屋状のもの。

この大変身のとくに、なんと、幼虫たちは生まれてはじめてフンをします。そう、彼女たちは、さなぎになる前まで、一度もフンをせず、体のなかにずっとためこむのです。ためこまれたフンはかなりの量で、まるまると太った幼虫の体が細くなってしまうほどです。

人間の赤ちゃんも、お母さんのおなかのなかでは、基本的にうんちはしません。生まれたあとに、まとめて出すのです。^⑤意外なところで、共通点がありましたね。

人間の赤ちゃんはオムツをかえてくれる人がいますが、では、スズメバチの幼虫たちのフンはどうやってあとしまつをするのでしょうか？　じつは、これらのフンは、働きバチによって育房の底にぬりかためられて、巣を強くするために役立てられるのです。本当にムダがありませんね。

さて、幼虫がさなぎになってから十五日目、いよいよ、まゆのなかのさなぎが羽化するときがやってきました。羽化した子どもたちは、大あごで育房の内側からまゆを破りはじめます。すると、女王バチも子どもたちを助けるように、外側を唾液でぬらしながらまゆをかじっていきます。親子の共同作業によって、待ちに待った「働きバチ」という名の娘たちが生まれてくるのです。

卵は五日で幼虫にかえり、幼虫は十二日かけて四回の脱皮をくりかえして大きくなりました。そして、まゆをつくり、そのなかで脱皮をしてさなぎになり、十五日後に羽化しました。卵から成虫になるまで、およそ三十二日かかったことになります。

羽化したばかりの働きバチが育房から出てくると、すぐに女王バチからある液体があたえられます。これは「女王フェロモン」と呼ばれる、独特のにおいがある液体です。フェロモンのおいは、彼女たちが同じ巣の一員であることを示す「身分証」の役目も果たします。

女王バチからフェロモンをもらった娘たちは、体全体をなめたりさすったりして、脱皮のときに残った殻からをきれいに取りさります。それがすむと、今度は大きく成長した幼虫のところへ行き、幼

虫のどの元を触覚と大あごで軽く刺激して、女王バチがしたのと同じように、透明な液体をもらって栄養をつけます。

⑥ 彼女たちは、これから働きバチとして活動するのですが、羽化したのときは、まだ体がやわらかくて飛ぶことができません。そこで、しばらくの間は育房に頭をつつこんで、じっとしています。

最初に羽化した働きバチは、とても小柄こがらです。体長はせいぜい十五〜二十ミリくらいしかありません。彼女たちがおチビちゃんなのは、女王バチがたった一匹ひきで、三十匹ほどの幼虫を育てていたため、栄養が十分にゆきわたらなかったせいです。その証拠しょうこに、その二か月ほどあとに羽化した働きバチは、育児や狩りなどに加わった何十匹ものお姉さん働きバチから、たくさんエサをもらえるため、大きさも二十五ミリくらいに成長しています。

ちなみに働きバチの寿命じゅみょうは、およそ三十日しかありません。でも、最初に羽化した働きバチが寿命をむかえるときには、新しく「妹たち」が生まれています。これをくりかえしながら、一匹の女王バチは一生のうちに、なんと一万〜三万匹もの働きバチを生むのです。

『おどろきのスズメバチ』中村雅雄・講談社

問 1

1～3にあてはまる言葉として最も適当なものをそれぞれ次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- 「ア それでは イ しかし ウ つまり エ たしかに オ そして」

問 2

にあてはまる言葉として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- 「ア 一体化 イ 近代化 ウ 高速化 エ 商品化」

問 3

①「多くのハチの幼虫が食べているのは、糖分ではなくたんぱく質です」とありますが、ハチの幼虫はどのようにしてたんぱく質をとりますか。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ハチの幼虫がほかの昆虫の肉などを育房の中にためこんでおき、必要なときに自分でエサとして食べる。
イ ハチの成虫がとってきた昆虫の胸などをやわらかくして、口元においてくれたものを飲みこむ。
ウ ハチの幼虫が大きな幼虫ののど元を大きなあごで刺激して、透明な液のようなものをもらう。
エ ハチの成虫が巣の中で花の蜜の水分をとばして作ったはちみつをエネルギーにする。

問 4

—— ②「さいそくする」とありますが、この言葉の意味として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 早くするようにと、急がせること。

イ 自分のペースを乱さないように注意すること。

ウ いくつかある中から選んで、取り上げること。

エ 物事のよしあしをはっきりと決めること。

問 5

—— ③「女王バチの栄養ドリンク」とありますが、この飲み物はどのような力につながっていきますか。その内容の一つについて説明した次の文の [] にあてはまる部分を本文中から21字で探し、はじめの5字をぬき出して答えなさい。

百キロという長い距離を飛ぶことができ、[] という力につながる。

問 6

—— ④「イモムシのようだった彼女たちの体は、成虫のように頭、胸、腹と分かれ、はねや脚や触覚などもちやんとできてくるのです」とありますが、ハチがさなぎになる前の様子とその理由を説明した次の文の [] I・II にあてはまる表現を本文中からIは4字、IIは14字で探し、それぞれぬき出して答えなさい。

ハチの幼虫は [] I 。なぜなら、女王バチや働きバチが [] II までをすべてしてくるから。

問7 ——— ⑤「意外なところで、共通点がありましたね」とありますが、ハチの幼虫と人間の赤ちゃんの共通点とはどのようなことですか。本文中の言葉を使って25字以内で説明しなさい。

問8 ——— ⑥「彼女たちは、これから働きバチとして活動する」とありますが、働きバチの主な役割はどのようなことですか。本文中から5字で探し、ぬき出して答えなさい。

問9 次の中から、本文の内容と合っているものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア ハチの幼虫は五ミリをこえる大きさになっても、食欲はさほどかわらずにさかんである。
- イ ハチがさなぎから羽化するときには、他の力をかりずに大あごで育房の内側からまゆを破っていく。
- ウ 最初に羽化した働きバチは、女王バチがたった一匹で多くの幼虫を育てるためとても小柄である。
- エ 働きバチの寿命はおよそ三十日ほどであるが、中には大きさが二十五ミリくらいまで成長して長生きするものもある。

第1回 午前

国語解答用紙

1

問 1	a
	な
	b
	に
	c
	d
	え
	e

問
2

問
3

[illegible]

問
5

問
6

問
7

問
8

問
9

問
10

10

【2】

問	1
1	
2	
3	

問
2

問
3

問
4

問
5

[illegible][illegible]

問
8

問
9

11

机の番号

受験番号

名前

1000000

11

第1回午前 国語解答用紙

机の番号

受験番号

名前

【1】

問1

a 単純な

b 勝手に

c 予想

d 整え

e 会場

②×5

【2】

問1

1

エ

2

ウ

3

イ

④×3

問2

イ

④

問3

ア

④

問4

分	解	六
が	散	位
最	と	以
終	い	内
走	う	に
者	大	入
で	事	ら
あ	な	な
る	し	い
か	ー	と
ら	ス	チ
。	で	ー
⑥	、	ム
	自	が

問5

ア

④

問6

イ

④

問7

ウ

④

問8

ど

れ

く

ら

い

④

問9

ケンカ

⑥

問10

エ

④

問4

ア

④

問5

お

な

か

に

あ

④

問2

エ

④

問3

イ

④

問6

II		I
り	エ	脚
の	サ	が
世	や	な
話	り	い
④	か	④
	ら	
	身	
	の	
	ま	
	わ	

問8

育

児

や

狩

り

④

問9

ウ

④

問7

体

の

中

に

た

め

こ

む

と

こ

ろ

。 ⑥

つ

と